

## 株式会社エフエムなかそらち番組審議会 議事録

### 1. 開催年月日

令和 4年 5月 30日(月)

### 2.開催場所

滝川市まちづくりセンター『みんくる』

### 3. 審議委員 委員数 7 名

【出席 5 名】委員長:田中 一徳

委員: 佐藤 裕太郎、少覚 峰生、鷲尾 まどか、中島 美穂

【レポート提出 1 名】委員:井上 要

【放送事業者側出席者】山口 清悦、めい

### 4. 議題 番組審議『元気が出るラジオ』

毎週土曜日 放送 午後 19:00～19:30

### 5. 議事の概要

番組審議委員の該当番組に対する意見聴取

### 6. 審議(議事)の内容

- ・マイルドで聴きやすい語り口が良いと思った。
  - ・番組コンセプトの紹介などが無いので、途中から聞いてもどういう番組なのかがわかりにくいと感じたので、番組冒頭に少し番組紹介があった方が良く思う。
  - ・終盤、時間が足りなさそうな印象を受けた。もう少し音楽をかけたような中途半端な感じで終わってしまっているのがもったいないと感じた。番組の時間配分などをもう少し工夫されると良いのではないかと。
  - ・番組コンセプトについて、どういう人に聞いてほしいのかももう少し固めても良いと思った。
- DJの世代の音楽をかけていると思うが、万人受けを狙うのか、“こういった世代の方を対象にしています”という尖った方向性でも良いと思う。
- ・OPから楽曲までの展開が早く、初めて聞く人には番組趣旨が伝わりにくいと感じた。
- 冒頭に簡単な番組説明を入れると、初めて聞く方を含め全員がわかりやすい番組になると思う。また、自己紹介などをもう少し長く入れると、楽曲の内容からしても、DJの方と同世代の方など喜ぶ内容になると思った。
- ・楽曲の音量を途中で落としてBGMにしながら曲の解説をする流れが、リスナーの耳にも印象が残りやすく良い工夫だと感じた。
  - ・全体的に落ち着いた選曲で、夜の放送らしい、ドライブのお供などに良い番組だと感じた。
  - ・音楽とトークのバランスについてもとてもよいと思った。
  - ・曲の概要だけでなく、楽曲に対するDJの思い出話などもあり親近感が持てた。
  - ・トークがおもしろいと思ったので、よりお話を聞いてみたいと思った面もあり、すでに楽曲をフルサイズで流さず、

短縮してより多くの楽曲が紹介できるように工夫されていると感じたが、個人的にはもう少し短縮し、より多くの曲の概要と解説を聞いてみたいと感じた。

・すごく落ち着いて、やわらかくいい声でお話をされる方なので、寝る前など落ち着いた時間に聞きたい番組だと思った。

・土曜 19 時のオンエアの際にリアルタイムでも聞いているはずだが、落ち着いたトークだったためか、あまり知らない面白い音楽をかける番組だなという程度で、番組タイトルも覚えていなく、あまり印象は残っていなかった。

・ゆったりと聞ける、平日のより遅い時間の放送の方がマッチするのではないかと思った。

・自分自身普段からロックを聴くが、今回の番組で紹介されていた音楽は普段あまり聞くことがなかったので、個人的にも、音楽が好きな人にとっても、新しくお気に入りの曲に出会えるような番組だと感じた。

・その曲ごとに、「このギターが良い」などおすすめの聴きどころが紹介されていて、その曲を聴いたことがある人でも新しい発見ができて、良い解説だなと思って聞いた。

・楽曲の時代背景などの紹介もあり、いろいろな想像をしながら聞いた。リスナーの想像力を掻き立てるような内容で良いと思った。

・私は放送日の土曜日も仕事をしているので、19 時からの放送は疲れて帰ってきたときに部屋でゆっくり聞くのにちょうどいい番組だと思った。

・楽曲も耳なじみのいいものが多く、DJの落ち着いたマイルドな話し方が放送の時間帯とも合っていると感じた。

・夜中、眠れないときに聞きたい番組だと思った。

・内容的には、あまり普段聞かないジャンル・年代の音楽だったので、新鮮に聞いた。

・いつの年代の曲なのかという紹介があるとなおよかった。

・楽曲の時代背景の紹介や、楽曲の解説は楽しく聞くことができた。

・落ち着いて聞いていられる番組だと思った。

・曲、バンドの情報が、時代背景も含めて掘り下げて紹介されており、音楽に詳しくない者でもわかりやすく楽しく拝聴することができた。

・車内のBGMとしては最高だったが、DJの声のトーンが低めなので車内では聞きづらいと感じた。

・「元気になるラジオ」というタイトルであったが、曲紹介の印象が強くどういった趣旨の番組であるのか伝わりづらいつと感じた。